

五木村広報誌

自然が奏でる子守唄の里

五木

いつき

No.342

令和6年1月1日発行

2023年 五木村5大ニュース
新年のごあいさつ



自然が奏でる子守唄の里

2024

1

No.342

五木村公式SNS



五木村公式 Instagram

五木村の見どころ、イベント、
景色などを紹介します。



五木村公式 X

五木村の様々なイベント情
報を発信します。



五木村公式 LINE

五木村の防災や行政、観光、
移住に関するさまざまな情
報を発信します。



五木村公式 フェイスブック

五木村の最新情報を発信し
ます。



今月の表紙



今月の表紙は、役場玄関前に飾られ
ている「門松」の1枚です。

門松は、年神様を家に迎え入れるた
めの依り代や目印の意味合いがあり、
五木村でも各家や学校などに飾られ、
良い年を迎え入れるための暮れの風
物詩となっています。

目次

村のできごと

- 3 五木村5大ニュース
- 4 新年のごあいさつ
- 6 五木の秋祭り
- 7 くねぶまるごと体験ツアー開催
第2回モデル林モニターツアー
- 8 辻篤子さん法務大臣表彰
人吉球磨地域植樹祭
- 9 小さな村 g 7サミット in 大川村開催
宮園周辺地域振興協議会が発足
- 10 いつき保育園おゆうぎ会
だんだんなー祭り
- 11 いつき保育園ハロウィン
秋季防火パレード
「税に関する作品」展示
- 12 五木中学校文化祭
五木源ふれあいフェスティバル
- 13 北地区でスポーツ行事
秋の五木フットパス開催
- 14 シルバー人材センターボランティア活動
五木中学校熊本県教育功労表彰受賞
第64回全国スポーツ推進委員30年勤続表彰
- 15 人権教育講演会・ほのぼのコンサート
人権教育指導者研修
大滝森林自然観察・体験教室開催

村からのお知らせ

- 16 保健だより
- 18 国保産前産後期間保険税減措置について
- 19 保育園児募集について
国民健康保険医療費の状況
- 20 国土利用計画法に基づく土地売買等届出について
統計調査登録調査員の募集について
- 21 人権啓発標語入賞者発表
道路規制状況
- 22 出張年金相談のお知らせ
パスポートのオンライン申請について
スポーツ安全保険について
- 23 「はたちの献血」キャンペーン

お知らせ

- 23 外部機関からのお知らせ

五木村役場連絡先一覧

所在地：〒868-0201

熊本県球磨郡五木村甲2672-7

代表電話番号：37-2211 (IP: 2211)

代表FAX番号：37-2215

— 1階 —

総務課	37-2211 (IP: 2211)
ダム対策課	37-2212
保健福祉課	37-2214 (IP: 2214)
住民税務課	37-2213
会計室	37-2281
建設課	37-2017
産業振興課	37-2247 (IP: 2247)

— 2階 —

教育委員会	37-2266 (IP: 2266)
議会事務局	37-2352



二〇二三年 五木村五大ニュース

二〇二三年「広報いつき」では様々な出来事を紹介してきました。その中から選んだ五木村五大ニュースを紹介します。

1 秋篠宮家 五木村にご来訪

4月4日、秋篠宮皇嗣妃両殿下並びに悠仁親王殿下のご家族が私的なご旅行で五木村をご訪問されました。

秋篠宮皇嗣殿下におかれましては、かねてより焼畑などに深い関心をお持ちであり、今回のご旅行となったと聞いております。

同日午前中に五木にご到着なされた秋篠宮家は、五木村歴史文化交流館にて五木村の歴史や焼畑などの民俗に関する展示をご見学されました。その後、かやぶき民家へご移動され、五木の子守唄をお聞きになり、道の駅にもお立ち寄りになりました。その後、梶原地区にご移動なされ「梶原の太鼓踊り」をご覧になりました。秋篠宮皇嗣殿下は梶原の太鼓踊りに使用する鳥の羽で作られた笠を深く観察なされ興味をお持ち

ちの様子でした。

妃殿下も梶原地区の人々に気さくにお声をおかけになり、悠仁親王殿下と共に談笑されておられました。

今回のご訪問は五木村にとって大変名誉な出来事であり、

2 「新たな五木村振興計画」 に係る国・県・村の三者による 確認式が開催される

5月15日、五木村役場大会議室において「くまがかり輝く」新たな五木村振興計画」に係る国・県・村の三者による確認式が行われました。本計画は「人口減少及び少子高齢化が進行する五木村の振興は待たなし」という共通認識のもと、地域振興を迅速に進めるために策定したものです。木下村長は「強い覚悟を持って取り組みを進めなければならぬ」と、思いを新たに「たとえ、県、国に対して取り

組みを進めるための人的支援や流水型ダムが環境に与える影響について村民への丁寧な説明を要望しました。

その一環として、本年6月19日に五木村役場2階に「熊本県五木村振興相談室」が開所しました。開所日程は、いつきチャンネルにて放送しておりますので、ご確認のうえ、お気軽に來所ください。



3 「子守唄の里五木村子ども・子育て応援宣言」が 9月議会定例会で宣言 される

9月12日、9月議会定例会において、木下村長による「子守唄の里五木村子ども・子育て応援宣言」が行われました。

この宣言は、喫緊の課題である少子化・人口減少に歯止めをかけるため、今後より一層の子育

て環境の充実に取り組んでいく村の姿勢を表明したものです。村の未来を担う子どもたちは、家庭だけでなく、地域、村にとっても大切な宝です。

社会全体で子育てにおける不安や負担をできる限り軽減し、五木村で子育てしたいと思える環境や子どもたちが夢と希望を抱き、住み続けたいと思える環境を目指します。

この宣言をスタートとして、五木村の子どもたちが未来に向かって、笑顔で健やかに成長できるように、これから目に見える形で子育て支援の充実に取り組んでまいります。

4 「東日本五木ふるさと会」 が設立される

「東日本五木ふるさと会」が設立される8月18日、東京において「東日本五木ふるさと会」の設立総会及び交流会が開催されました。

本会は東日本にお住いの五木村にゆかりのある方を対象に、会員相互の親睦やふるさと五木村の発展に寄与することを目的に設立されたものです。

設立総会では、本会の会長として発起人の一人でもある国士館大学名誉教授の池田十吾先生にご就任いただきました。また、木下村長、岡本議長が顧問

として委嘱されました。

交流会では、子守唄保存会の淀川つるよ氏に五木の子守唄を披露いただき、参加者の皆様はふるさと五木村を懐かしみ、思い出話に花を咲かせていらつしやいました。

また、「五木村の応援団になりたい」というお言葉をいただき、大変ありがたく思います。

本村は、今後、関西等の他地区にもふるさと会を設立し、五木村の応援団の輪をさらに広げたいと考えております。設立時には、改めてみなさまにお知らせいたしますので、お知り合いに対象となる方がいらつしやればご案内をお願いします。

5 木下村政2期目 スタート

任期満了に伴う村長選挙が10月3日に告示され、無投票により木下丈二氏が2期目の当選を果たしました。2期目では、村づくりのスローガン「子どもに夢を」「若者に力を」「高齢者に笑顔を」を継続し、村最大の課題である人口減少に歯止めをかけるため「新たな五木村振興計画」の積極的かつ迅速な推進と具現化に取り組みます。

新年明けましておめでとようございます。

明けましておめでと
うございます。

村民の皆様におかれ
ましては、御家族おそ
ろいで清々しい新年を
お迎えのこととお慶び
申し上げます。

昨年は、大きな災害
もなく、新型コロナ感
染症も5類に分類され
たことから、村内各地
のイベントに村内外か
ら多くの参加者が集い、
賑わいが少しずつ戻っ
てきました。

5月には、国、県、村
の三者で「村の振興は
待ったなし」という共通
認識のもと「新たな五
木村振興計画」を策定
しました。その後、地
元住民、関係機関によ
る「五木村東地区まち

づくりグラウンドデザイ
ン協議会」や「宮園周
辺地域振興協議会」が
設立され、それぞれの
立場から地域の課題や
村づくりへの貴重なご
提案をいただいております。

9月に2回目となる
中学生議会では、村の将
来を担う生徒から様々
な提案と質問が行われ、
故郷を思う気持ち有感
じられ、大変頼もしく
思いました。

11月に開催された五
木のまつり実行委員会
主催の秋祭りにおいて
は、村内の若手異業種
グループ「ここくる会」
が初めて企画段階から
参加し、新しい趣向を
取り入れ、祭りを盛り

上げて頂きました。

その他にも、新たな
村づくりを目指して各
種団体や事業所、若者
世代や移住者の皆様と
担当課を中心に意見交
換を行いました。伺っ
た意見は、令和6年度
の政策に可能な限り反
映させたいと考えてい
ます。

今後は、住民自治の
理念の下、年齢や性別
に関係なく、あらゆる
住民の意思と責任に基
づいた取組が重要と考
えており、このように
新たな住民参加の取り
組みがスタートしたこ
とは、大変有意義なこ
とであります。

これからも様々な立
場からの貴重なご意見

を賜りながら、村づく
りを進めて参りますの
で、ご協力を宜しくお
願い致します。

さて、令和2年7月豪
雨災害から3年余りが
経過し、被災市町村の
復旧復興と鉄道、橋梁
の再建に向けた取り組
みが進められています。
本村でも被災した県道

や村道、林道の復旧に
全力で取り組んでおり
ますが、令和4年台風
14号による被害も重な
り、林業、観光、住民
生活等に大きな影響が
生じています。

早期の復旧に向け国、
県関係機関と連携を密
にしながら工事の進捗
を図ってまいります。

また、川辺川を含む

球磨川流域の治水につ
いては、新たな流水型
ダムを含む「緑の流域
治水」の取組が進めら
れています。

特に、村内の防災や
安全・安心の確保に重
要となる川辺川の県管
理区間の改修について
は、竹ノ川から上流部
の宮園地域間について、
村の最重要課題として
早期の対策を県に求め
てきました。その結果、
近く県から測量結果に
基づく河川整備の全体
像の説明が関係住民へ
行われることになって
います。

また、上流部の泉町
五家荘地域については
国の直轄砂防事業に加
え、県の流域保全総合

治山事業に基づく調査が昨年度から行われています。令和6年度からは、森林整備、谷止工、山腹工等の具体的な事業に着手され、川辺川本流への土砂や流木等の流入を防ぐとともに、山地崩壊などの対策が図られます。

流水型ダムに関する環境影響評価については、国により環境影響評価準備レポートが昨年11月に公表され、12月16日には、説明会が役場大会議室で行われました。

また、国においては、水没予定地内にダムサイトから上流部の地形を再現した60分の1スケールの大型模型実験施設を製作し、洪水調節した場合の水や土砂、流木の流れ方、貯水位

の変化等について検証を行われています。村から国に対しては、村民を対象に、この大型模型も用いながら、本村に与える影響をわかりやすく伝える説明会の開催を要望しています。開催された際には是非ご参加ください。

村内を流れる清流は、村の貴重な財産です。河川環境の保全は五木村振興の要であり重要な課題であります。

引き続き、環境保全の取組みをしっかりと国に求めてまいります。

本年も村づくりのストーリーガン「子どもに夢を！若者に力を！高齢者に笑顔を！」を目指し、小さい村だからできる政策と持続可能な村を実現できるよう、村

民の皆様の御理解とご協力を切にお願い申し上げます。

結びに、輝かしい新春と穏やかな地域の安泰を願ひ、村民の皆様が、明るい希望の持てる一年となりますよう祈念いたします。まして、新年のご挨拶といたします。

五木村長 木下丈二





五木の秋祭り

11月4日(土)・5日(日)に「五木の秋祭り」が開催されました。

1日目は、村の事業者が集まり結成された「ここのる会」がイベント内容を企画し、大抽選会や秀岳館高校の太鼓演舞、人吉高校の吹奏楽部の演奏・書道部の書道パフォーマンス等、たくさんのイベントが実施され、夜は花火も打ち上げられました。

2日目は、村の伝統芸能や保育園児・小学生・中学生・子守唄保存会による子守唄披露、熊本県警察音楽隊の演奏披露があり、会場一帯に歌声や演奏が響き渡りました。

また、出店も数多くあり各店舗自慢の品々が出品されており、大いに賑わい2日間で約5,000人が来場されました。今後も楽しいイベントを企画して参りますので、乞うご期待ください。



エイサー



キッズ野菜ソムリエも活躍



下谷の太鼓踊り



花火



鹿カツ



子守唄保存会



小学生子守唄



高野の棒踊り



大抽選会(1日村長券)



中学生子守唄



田口の太鼓踊り



幽谷源平太鼓



梶原の太鼓踊り



くねぶまるごと体験ツアーが開催されました

「くねぶまるごと体験ツアー」が11月19日、高野くねぶ圃場及び保健福祉センターで行われ、五木東小の児童7人と保護者が、村在来作物のくねぶについて学びました。これは、村農林水産協議会が収穫体験を通して、くねぶ等の在来作物を知ってもらい食や豊かな自然の大切さを学び、地産地消につなげることを目的に企画したもので、講師にくねぶ生産組合の嶽坂 幸太郎さん、村くねぶ応援大使で野菜ソムリエ上級プロの持田 成子さんを招いて開催したものです。最初に高野くねぶ圃場で、持田さん、嶽坂さんから「くねぶ」の特産品化に向けた取組みや幼木の管理についての話聞き、理解を深めた後、収穫を行いました。ほとんどの子ども達は収穫体験が初めてでしたが、あっという間にコンテナいっぱい収穫していました。その後、保健福祉センターへ移動し、くねぶの果汁をふんだんに使った「くねぶマフィン」「くねぶクリームパスタ」を作りました。参加した子ども達からは「くねぶを丸ごとかじってみて、みかんより美味しかった」「くねぶを使った料理を家でも作ってみたい」等の声が聞かれました。



くねぶ収穫体験



くねぶマフィン

第2回モデル林モニターツアー

11月19日に端海野森林自然公園と白滝自然公園でモデル林整備に伴うモニターツアーが行われました。今回は、「観光と連携した都市との交流による癒しと学びの森林づくり」をテーマに、県内外の様々な地域から約30名の方々に参加していただきました。2回目となる今回は、端海野自然公園で森林散策や森林浴、マウンテンバイク、白滝自然公園ではカヤックやサップ、ゾーブを使った川遊びやサウナテントなどが企画され、モニターとして参加していただいた方々の楽しむ姿で溢れていました。



ツアーを楽しむ人たち



森の中をサイクリング



自然について話を聞く皆さん



人権擁護委員 辻篤子さん 法務大臣表彰を受賞し表敬訪問

人権擁護委員として、長きにわたり、人権擁護や人権思想の普及に努められた辻篤子さん（頭地）が、10月23日に法務省（東京都千代田区霞が関）より法務大臣表彰を受けられ、11月24日、木下村長へと表敬訪問されました。

辻さんは、平成24年1月1日から、人権擁護委員として活動され、12年という長い期間、人権相談活動をはじめ、保育所、小中学校などでの人権教室・人権の花運動、人権尊重思想の普及高揚をはかるため地域に寄り添いながら、様々な取り組みに献身的にご尽力され、また人吉人権擁護委員協議会会長、熊本県人権擁護委員連合会理事なども務められ県内でも幅広く活躍されてきました。

木下村長からも、「長い期間にわたり、人権擁護の推進に多大なる貢献をしていただきありがとうございました」と感謝の言葉が述べられました。



法務大臣表彰を受賞された辻篤子さん(写真左)

人吉球磨地域植樹祭

11月12日に大通峠公園で、人吉球磨みどり推進協議会と五木村との共催で人吉球磨地域植樹祭及び緑の少年団交流集会在開催されました。

植樹活動による地域の緑化に対する意識の高揚や、管内緑の少年団の一層の活性化及び少年団相互の連携を図ることを目的に開催され、当日は少年団や関係者など約50人が参加しました。

植樹祭では、参加者全員でモミジとサルスベリの20本を植樹し、その後、交流会に移り、少年団全員でネイチャーゲームや木工体験を行い団員の交流を深めていました。



少年団と関係者の皆さん



丁寧に植樹中



小さな村g7サミットin大川村が開催されました！

11月2日(木)～4日(土)に高知県大川村において小さな村g7サミットが開催されました。本組織は、全国7つの地方の人口最少の村が集まり、互いのネットワークの構築や親睦を深めるために設立されたもので、今年度で第6回を迎えました。2日に開会セレモニー等、3日に地元のイベントにおいて五木村の特産品を販売、4日に大川村の村内を視察しました。来年度第7回のサミットを五木村で開催する予定です。各村の特産品を五木村の祭りの中で販売する予定としておりますので、楽しみにお待ちしております！



各首長集合写真



物販の様子

宮園周辺地域振興協議会が発足

令和5年11月14日に、宮園周辺地域振興協議会が設立され、第1回目の会議が宮園交流館で開催されました。本協議会は、本年5月に国・県・村の三者で合意した「新たな振興計画」の中に位置づけられている「豊かな自然やこれまで整備した施設等を生かした新たな振興」を宮園周辺地域において実現するため、地域住民の方にご参加いただき、治水対策等と連携した振興計画の取りまとめを行い、地域振興を図ることを目的としています。当日は、19名の委員の方にご参加いただき、過去2回にわたり開催した意見交換会でいただいた内容をもとに振興策の項目の整理や今後の進め方等について議論を行いました。今後も、村・県が連携し、地域課題の解決に取り組んで参ります。みなさんの、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



委嘱状の交付を受ける杉山会長



議題について検討を重ねる会員



いつき保育園おゆうぎ会

12月2日(土)午前9時よりいつき保育園ホールにて、おゆうぎ会が行われました。今年はコロナウイルス感染症が5類に移行して初めての開催となったため、観覧する方がホールいっぱいでした。始めは恥ずかしくて思わず顔を手で隠してしまう子もいました。歌、合奏、おゆうぎ、劇と様々な演技を、ニコニコ笑顔で元気に披露してくれました。会場からは大きな歓声と拍手が上がっていました。



全園児での園歌



劇 3びきのやぎのガラガラドン



年長児ピアノカ



元気におゆうぎする子どもたち



かいぞくだぞ!

だんだんなーまつり ～ありがとうの気持ちを込めて～

五木村社会福祉協議会主催のだんだんなーまつりが10月30日、保健福祉総合センターで約50人が参加して行われました。

レクリエーションでは、2チームに分かれて童謡穴埋めクイズ、じゃんけんリレー、お玉送りリレーが行われ、皆さん童心に返ったように大変にぎわいました。

次のアトラクションでは、愛好会と社協職員によるエイサーの披露、さらに、いつき保育園による「まつぼっくり」の踊りなども披露され、利用者の皆さんは大変喜んでいました。

このまつりは介護サービスの利用者とその家族を対象に、感謝の気持ちを込めて開催されるイベントですが、コロナ禍などの時期もあり、数年ぶりの開催となりました。



エイサー愛好会による『三線の花』



いつき保育園の踊り『まつぼっくり』



お玉送りリレー
「はよせんば間に合わんばい！」



じゃんけんリレー
「皆さん大きな声で頑張りました！」



秋季防火パレード

11月9日、五木村消防団と人吉下球磨消防組合北分署合同で秋季防火パレードが行われました。

全国一斉秋の火災予防運動期間中の取り組みの1つとして、火災予防の普及啓発を図るために毎年行われています。

これからストーブなど暖房器具の利用が増え、火災が多くなる季節となります。就寝前に火元の確認を行うなど、五木村から火災が発生しないよう一人ひとりが注意するよう心がけましょう。



ポンプ積載車によるパレードの様子

いつき保育園ハロウィン

10月30日(月)にいつき保育園の園児の皆さんが、ハロウィンで役場に来てくれました。

それぞれに衣装をまとった16名の元気な園児たち。

「トリック・オア・トリート!お菓子をくれないといたずらしちゃうぞ!」と可愛い声で驚かせてくれました。村長さんからお菓子をもらうと、とても嬉しそうに『ハッピーハロウィン』とかわいらしい姿を見せてくれていました。



お化けに扮した園児たち

「税に関する作品」展示

毎年、租税教育の一環として人吉球磨地区租税教育推進協議会が募集しました「税に関する作品」において、習字(小学生)で五木東小学校3年生の松永陽那太さん、作文(中学生)で五木中学校3年生の土屋漣さんが五木村長賞に選ばれ、標語(中学生)では、五木中学校2年生の黒木瞳子さんが人吉税務署長賞に選ばれました。

表彰式は各学校の文化祭等で行われ、応募作品は役場1階ロビーに展示したほか、入賞作品は人吉市の人吉税務署内、クラフトパーク石野公園展示室にも展示されました。



「税の習字」で五木村長賞を受賞した松永陽那太さん



「税の作文」で木下村長から表彰を受ける土屋漣さん



「税の標語」で木下村長から表彰を受ける黒木瞳子さん



五木中学校文化祭

11月12日、「百花斉放～15の個性が奏でるハーモニー～」をスローガンに掲げ、五木中学校文化祭が開催されました。

1年生は担任の先生とともに、2・3年生は昨年の劇を更にグレードアップして、各学年が総合学習で学んだことを踏まえた劇や全学年による五木の子守唄などの披露がありました。

また、会場の後方には生徒たちが作った縄文土器をはじめ、美術作品や新聞などの素晴らしい作品に来場者の皆さんは見入っていました。



1年生は五木の良さを劇にしました



2年生は職場体験と修学旅行を劇にしました



3年生は福祉体験を劇にしました

五木源ふれあいフェスティバル

11月18日、五木東小学校体育館で「とどけよう 五木っ子の かがやく笑顔 五木源フェスタ」のスローガンのもと、五木源フェスティバルが開催されました。工夫を凝らした各学年の児童による学習発表会や英語による歌などが披露され、会場から大きな拍手が送られました。



みんなで合奏



一生けんめい歌いました



英語で歌をうたいました



北地区でスポーツ行事が行われました

北地区では、北分館主催による「第1回スポーツの集い」が10月15日に、「第14回グラウンドゴルフ大会」は10月29日に、ともに宮園グラウンドで開催され、終日にぎわいました。中でも今年から始まったスポーツの集いは、これまでの北地区運動会を改めたもので、誰でも気軽に参加できるようにグラウンドゴルフのホールインワン競技や輪投げ競技、モルック体験など数種類の軽スポーツを楽しみました。最後に運動会の人気競技だった魚釣りゲームで初開催の集いを終え、競技後には温かい豚汁とうどんがふるまわれ、秋の一日を満喫していました。



意外とむずかしかな～



何が釣れるか楽しみだな～

～五木村の風景を楽しみながら歩く～秋の五木フットパス開催

11月5日、五木の秋祭りが行われている中、五木村のありのままの風景を楽しみながら歩くフットパスが開催されました。五木村グリーンツーリズム研究会（溝口小夜子会長）主催で、秋祭り会場である子守唄公園をスタート・ゴールに、頭地地区周辺を歩きました。

当日は、村外から10名の参加があり、コース途中の休憩地点である五木源パークでは、地元の食材を使ったおやつも提供され、参加者の皆さんは、歩きと温かなおもてなしを満喫されました。今後も五木村グリーンツーリズム研究会では、村内各地でフットパスイベントを予定しており、地域の魅力の発信や活性化につなげていく取組みを行っていきます。



休憩地点では軽トラカフェで美味しいおやつの提供がありました



バンジージャンプを見ながら歩く参加者の皆さん



シルバー人材センターボランティア活動

10月18日、「シルバーの日」の一環として、シルバー人材センターの会員の皆さんが道の駅周辺の除草作業を行いました。当日は、多くの会員の皆さんが草刈り機や手作業で丁寧に作業を行い、周りは見違えるほどきれいになりました。



お世話になりました



除草作業の様子

第64回全国スポーツ推進委員 30年勤続表彰 五木中学校 熊本県教育功労 (優秀教職員組織) 表彰受賞

11月16日に行われた第64回全国スポーツ推進委員研究協議会青森大会において、五木村スポーツ推進委員の土屋幸治さんが30年勤続表彰者に選出されました。

土屋さんは、30年の長きにわたり村民の健康・体力づくり・生涯スポーツの普及にご尽力されました。

これからも村のスポーツ振興に益々のご指導をよろしくお願いいたします。



第64回全国スポーツ推進委員30年勤続表彰

五木村の歴史や文化、へき地・小規模校の特性を生かした教育を長年取組み、令和2年度からは新聞を活用したNIE教育や租税教育、焼き畑等を行政や関係団体と連携して実施。生徒の主体性や表現力が高まっていることや、保育園から中学校まで連続した英語教育による高い英語力が評価されました。

これからもこの取組みを続けていけます。



受賞おめでとうございます



福山洋二さん「人権教育講演会・ほのぼのコンサート」

五木中学校の文化祭が開催された11月12日の午後、相良村で鍼灸院を営んでいる福山洋二さんによる「人権教育講演会・ほのぼのコンサート」が開催されました。福山さんは先天性の視覚障がいをもってため幼少期から弱視で、20代の半ばには全く目が見えなくなっていました。視覚障がい者であることから「いじめ」や「差別」「偏見」を経験されたものの、周りの方の温かい支えと、持ち前の強い意志でこれを乗り越え、柔道やフルマラソンなどのスポーツ等に果敢にチャレンジして来られました。福山さんは、「幼少期の辛さや悲しみを乗り越え今の自分があるのは、周りの人の多くの支えがあったからで、皆さんもそういう人間に育ってほしい。」また、「ちゃんと一日三食必ず食べて、睡眠を十分にとる生活を心がけ、大事な目を大切にしてほしい。」と話され、合間には、得意のギターを奏でながら「野に咲く花のように」など数曲を生徒の皆さんと一緒に歌いました。



フルートの伴奏はご友人の小柿さん(木上小勤務)

～大滝の森林に親しみながら学ぶ～ 大滝森林自然観察・体験教室開催

11月19日開催され、村内外から32名の参加があり、大滝に自生する木々や草花について、熊本県森林インストラクターの方たちが名称や特徴など詳しく説明しながら、散策されました。

同会では、県民が森林について理解を深め親しみをもってもらうために、県内各地で観察会を開いており、五木村においても、毎年実施されています。



参加者の皆さん



インストラクターによる説明

人権教育指導者研修 ～部落差別(同和問題)への理解を～

10月30日に、各地区の区長さんを対象とした人権教育指導者研修が開催されました。この研修は、区長さんが人権問題について理解を深め、それぞれの地区の指導者として、差別のない村づくりを進めていただくことを目的に実施されているものです。講師に、今年3月まで五木東小学校の校長を務めておられた田口実先生をお招きし、「絆の尊さ ～自らを語ることからからはじまる 人権・同和教育～」と題した部落差別問題や自身の経験に基づく講演を行っていただきました。現在、鹿本小学校に勤務中の田口先生は、同和教育推進教員として部落差別問題の解消に長年にわたって取り組まれており、五木村でも部落差別に対して一層の理解が深まることを期待しておられました。



人権教育指導者研修の様子

介護予防教室

参加対象：要介護認定されていない65歳以上の方
※ 送迎も行っておりますので、ご希望の方は保健福祉課にご連絡ください。

★げんぞう会の日程

介護予防の体操やレクリエーション、健康相談を行います。一緒に体を楽しく動かしましょう♪

場所	三浦	下梶原	頭地	瀬目	宮園	平沢津	小鶴	平瀬
1月	9日・23日 (火)		16日・30日 (火)		11日・25日 (木)		18日 (木)	
2月	6日・20日(火)		13日・27日 (火)		8日・22日(木)		1日・15日・29日 (木)	
時間	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
	午前 10:00～11:30				午後 1:45～3:15			

★脳いきいき教室の日程

パズルやゲームで脳を鍛える認知症予防の教室です。ぜひ気軽にご参加ください！

場所	保健センター	宮園交流館
時間	受付/午前 9:30～ 開始/午前 10:00～	受付/午後 1:00～ 開始/午後 1:30～
1月	10日・17日・24日・31日 (水)	
2月	7日・14日・21日 28日(水)	



♡こころの健康相談 (相談無料)

不安やストレスのお悩みについて、ご心配な方や家族、気軽にご相談ください。(相談無料)

人吉保健所 精神保健相談 精神科医による相談	五木村 こころの健康相談 臨床心理士による相談
【1月】 11日(木) 人吉保健所 26日(金) 多良木多町目的研修センター 【2月】 8日(木) 人吉保健所 22日(木) 人吉保健所 完全予約制です。事前に保健所へご連絡ください。	相談内容：物忘れ、人間関係の悩みなど 【1月】 23日(火) ◎相談内容の秘密は固く守られます。 ◎希望があれば、ご自宅に伺うこともできます。 ◎上記日程以外でもいつでもご相談ください。
お問い合わせ先 人吉保健所保健予防課 (☎:22-5289)	お問い合わせ先 保健福祉課 (☎:37-2214 (IP:2214))

乳幼児健診のお知らせ

※対象者が少ないときは中止する場合があります。

期日	受付時間(午後)	場所	対象者
1月5日(金) 2月2日(金)	13:30～14:00	保健センター	3・6・10ヶ月、1歳2ヶ月、 1歳6ヶ月、3・4・5歳児



お問い合わせ先：保健福祉課 TEL：37-2214 (IP：2214)

個人住民税申告期間は、2月16日(金)から3月15日(金)までです

冬の感染症に注意しましょう

新型コロナウイルス感染症が5類感染症に位置付けられてから初めての冬。
この時期はさまざまな感染症が流行します。引き続き、適度な感染対策をとり感染症を予防しましょう。

インフルエンザ

◎ どんな病気？

インフルエンザは38℃以上の発熱、頭痛、関節痛、筋肉痛、全身倦怠感等の症状が比較的急速に現れるのが特徴です。子供や高齢者、免疫力が低下している方では重症になることがあります。インフルエンザの流行は例年11月から12月に始まり、翌年の1～3月頃の間患者数が増加します。新型コロナウイルス感染症の影響で、抗体を持っている人の割合が低下傾向であることから、今年は早い時期から流行しています。

◎ どうやってうつるの？防ぐの？

主に咳やくしゃみで放出されたウイルスを吸い込むことによる飛沫感染と、ウイルスが付着したものを触れた後に鼻や口などに触れて、粘膜などを通じて起こる接触感染で感染します。

インフルエンザを予防するためには、流行前のワクチン接種、外出後の手洗い、適度な加湿を保つ、十分な栄養とバランスのとれた食事、人混みや繁華街への外出を控える、こまめな換気が有効です。



◎ インフルエンザにかかったら

- ・安静にして十分な休養を。無理して学校や職場等に行かないようにしましょう
- ・発熱や嘔吐・下痢の症状があるときは水分を十分にとりましょう
- ・咳やくしゃみ等の症状があるときは咳エチケットを徹底しましょう



◎ どんな病気？

感染性胃腸炎とは、細菌やウイルス等により起こる胃腸炎の総称で、主な症状は、下痢、吐き気、嘔吐、腹痛、発熱等です。ノロウイルス等のウイルス性の胃腸炎が多く、例年11月上旬から増加し、12月をピークに3月頃まで多発します。

◎ どうやってうつるの？防ぐの？

汚染された水、食品を飲んだり食べたりすることや、ウイルス等を含む糞便が手指を介して口に入ることによって感染します(経口感染)。

感染性胃腸炎の最も有効な予防対策は「手洗い」です。トイレの後、調理前、食事前には必ず流水と石鹸による手洗いをしましょう(一般的なアルコール消毒薬では効果がないことがあります。)また、食品はきちんと加熱しましょう。さらに、ふん便・嘔吐物の処理は、マスクや使い捨て手袋、使い捨てエプロンを着用して行い、汚物中のウイルスが飛び散らないように静かにペーパータオルで拭き取ったうえで、次亜塩素酸ナトリウム液で消毒します。使用しましょう。



◎ 感染性胃腸炎にかかったら

- ・脱水症状を起こしたり体力を消耗しないように、水分と栄養を十分にとりましょう
- ・症状のある方は食品を扱わないようにしましょう

水道管の凍結防止にご協力ください

感染性胃腸炎

産前産後期間相当分(4ヶ月分)の国民健康保険料が免除されます!

対象となる方・受付期間

- 令和5年11月1日以降に出産予定の国民健康保険被保険者の方が対象です。
妊娠85日(4ヶ月)以上の出産が対象です(死産、流産、早産及び人工妊娠中絶の場合も含みます)。
- 出産予定日の6ヶ月前から届出ができます。出産後の届出も可能です。

国民健康保険料の免除方法

- その年度に納める保険料の所得割額と均等割額から、出産予定月(又は出産月)の前月から出産予定月(又は出産月)の翌々月(以下「産前産後期間」といいます。)相当分が減額されます。

	3ヶ月前	2ヶ月前	1ヶ月前	出産予定月	1ヶ月後	2ヶ月後	3ヶ月後
単胎の方				■	■	■	
多胎の方	■	■	■	■	■	■	

- ※ 産前産後期間相当分の所得割保険料と均等割保険料が年額から減額されます。産前産後期間の保険料が0になるとは限りません。
- ※ 多胎妊娠の場合は出産予定月(又は出産月)の3ヶ月前から6ヶ月相当分が減額されます。

- 令和5年度においては、産前産後期間のうち令和6年1月以降の期間の分だけ、保険料が減額されます。

令和5年8月	9月	10月	11月	12月	令和6年1月	2月
			■	■	■	

- ※ 令和5年11月に出生した場合、令和6年1月相当分の保険料が減額されます。令和6年1月より前の期間については減額の対象とはなりません。

■ … 対象期間

- 保険料が減額された場合、払いすぎになった保険料は還付されます。

届出に必要な書類

- ① 届書
- ② 母子健康手帳など

※ 出産後に届出を行う場合、親子関係を明らかにする書類が必要です。

届出先

(受付) 五木村役場 保健福祉課 TEL 0966-37-2214
(賦課) 五木村役場 住民税務課 TEL 0966-37-2213

個人住民税申告期間は、2月16日(金)から3月15日(金)までです

令和6年度 保育園児募集について

- 【入所対象児】 村内に居住する満0歳から小学校就学前まで
- 【申込書設置場所】 いつき保育園・五木村社会福祉協議会・保健福祉課
- 【入所申込期間】 令和6年1月4日(木)～1月31日(水)
(この他にも随時入所を受付けております。)
- 【受付場所】 五木村役場 保健福祉課
(事前に電話をお願いします。)
- 【受付時間】 月～金曜日 午前8時30分～午後5時15分



※全世帯のマイナンバーが必要となりますので、ご用意下さい。
 ※現在入園されている方は、現況届兼施設利用申込書を提出下さい。
 詳細は下記までお尋ね下さい。

お問い合わせ先 ▶ 保健福祉課 TEL:37-2214 (IP:2214)

水道管の凍結防止にご協力ください

国民健康保険医療費の状況について

～令和5年9月・10月診療分～

	9月				10月			
	件数	保険者 (五木村)	前月比	前月増減	件数	保険者 (五木村)	前月比	前月増減
入院	7	2,765,170	-59.23	-4,016,760	6	4,666,190	+68.75	1,901,020
外来	240	3,125,376	+30.07	722,547	258	2,674,124	-14.44	-451,252
調剤	100	712,655	+2.40	16,732	100	756,651	+6.17	43,996
食事・生活療養費	-	141,338	-21.00	-37,573	-	160,286	+13.41	18,948
その他療養費	5	18,448	+12.82	2,097	6	20,048	+8.67	1,600
合計	352	6,762,987	-32.88	-3,313,047	370	8,277,299	+22.39	1,154,312

	国保被保険者数	1人あたり保険者負担額(月額)	前月比
9月	221人	30,602円	-31.97
10月	217人	38,144円	+24.65

9月、10月の医療費は8月に比べて大幅に減少しています。
 今後も医療費の節約のため、日々の健康管理やジェネリック医薬品の活用にご協力をお願いします。
 しばらく寒い時期が続きます。健康管理に留意し、年末年始も健康に過ごしましょう。



国土利用計画法に基づく土地売買等届出について

国土利用計画法により、10,000㎡以上の土地の取引(売買契約など)を行った際は、原則契約締結日から2週間以内に土地売買等届出書を役場に提出する義務が発生します。

該当する土地取引が生じた際は、以下の提出物をご準備いただきダム対策課までお越しください。

- ・土地売買等届出書 3部(熊本県のホームページから様式を印刷してご利用ください。)

※熊本県庁のURL(pref.kumamoto.jp)

- ・土地売買等の契約書の写し又はこれに代わるその他の書類2部

- ・土地の位置を明らかにした図面2部

(例)国土地理院発行の地形図、市町村管内図など

- ・土地及びその他の近況を明らかにした図面2部

(例)住宅地図など

- ・土地の形状を明らかにした図面2部

(例)公図、実測図など

- ・その他必要に応じて委任状など

★届出の対象となる3つの要件

1. 権利の受け渡しがあるか
2. 対価性があるか
3. 契約を結んでいるか

上の3つの要件を全て満たした場合、届出の対象となる場合があります。

お問い合わせ先 ▶ **ダム対策課 地域振興係** TEL:37-2212 FAX:37-2215

「登録調査員になりませんか？」

五木村では、統計調査登録調査員を募集しております。登録調査員とは、統計調査の調査員または指導員として五木村役場に登録していただくものです。登録調査員になられると、統計調査の実施に係る推薦者選考の際に、優先的に推薦が得られます。応募要件、申込方法は、下記のとおりです。たくさんのお申込みをお待ちしております。

記

1 応募要件

- (1) 心身ともに健全な者
- (2) 五木村に在住の満20歳以上の者
- (3) 統計調査員としての能力を有し、熱意と責任をもって統計調査に従事できる者
- (4) 秘密の保護に関して信頼のおける者
- (5) 税務・警察に直接関係のない者、選挙運動に直接関わっていない者等

2 申込方法

お申し込みは、五木役場ダム対策課窓口へ直接お越しいただくか、以下の問い合わせ先までにご連絡いただきますようお願いいたします。

お問い合わせ先 ▶ **ダム対策課** TEL:37-2212 (IP:2214)
E-mail y-nakamura@vill.itsuki.lg.jp

個人住民税申告期間は、2月16日(金)から3月15日(金)までです

人権啓発標語入賞者発表

昨年募集しておりました、令和5年度五木村人権啓発標語について、それぞれの思いを寄せた応募作品135点の中から、下記の方々が入賞されました。尚、特選に選ばれた作品につきましては、ポスターを制作し村内において掲示し、人権意識の高揚に努めます。

〈五木村人権啓発標語入賞者〉

小学生の部

- 特選** 「笑顔の輪 つなげて広げて 一つの輪」
五木東小5年 松永 葡望さん
- 入選** 淀川 颯天さん・高田 栄翔さん・竹村 心吾さん

一般の部

- 特選** 「差別やいじめ しないさせない 無視しない」
川辺 みゆきさん
- 入選** 上村 汐里さん・松坂 香織さん

中学生の部

- 特選** 「人と人 尊敬し合って いじめなし」
五木中2年 豊永 愛湊さん
- 入選** 淀川 幸愛さん・山内 悠雅さん

高校生の部

- 特選** 「けなすより ほんのすこしの よかことば」
人吉高校五木分校2年 中村 到舞さん
- 入選** 村山 華音さん・松岡 林寛さん・瀬口 菜々美さん



五木中での表彰式

お問い合わせ先 ▶ 教育委員会 TEL:37-2266 (IP:2266)

令和2年7月豪雨災害及び台風14号災害における道路規制状況

※令和5年11月末時点

種別	路線名	規制内容	被災状況	場所	う回路
【村道】	① 白蔵線	全面通行止め	山腹崩壊・路肩決壊	村道起点から3.0km先	無
	② 入鴨線	2t車以上通行止め	路肩決壊	村道起点から1.2km先	無
	③ 川辺川線	全面通行止め	路肩決壊	村道起点から1.0km先。他5箇所	無
	④ 瀬目葛の八重線	全面通行止め	路肩決壊	村道起点から1.8km先	無
【林道】	① 菊池・人吉線	全面通行止め	路肩決壊・法面崩壊	高塚山登山口から泉五木トンネル区間	無
	② 日当線	全面通行止め	路肩決壊・法面崩壊	全区間	無
	③ 鴛山線	全面通行止め	路肩決壊・法面崩壊	全区間	無
	④ 相良五木線	全面通行止め	路肩決壊・法面崩壊	全区間	無
	⑤ 八重線	全面通行止め	路肩決壊・法面崩壊	全区間	無
	⑥ 入鴨線	全面通行止め	路肩決壊・法面崩壊	全区間	無
	⑦ 裾川線	全面通行止め	路肩決壊・法面崩壊	全区間	無
	⑧ 下入鴨線	全面通行止め	路肩決壊・法面崩壊	全区間	無
	⑨ 林道アザミ谷線	全面通行止め	路肩決壊	起点から1.0km先	無

※詳細については建設課へお尋ねください。また、復旧工事については、国県と協議しながら実施していきます。

八代年金事務所・年金出張相談(1・2月)

年金相談は**予約制**となっております。予約なしで来訪されると対応できない場合がありますので、**必ず予約**をしてください。

1月	場所	人吉市役所	錦町総合福祉センター	多良木町多目的研修センター
	日程	15日(月)・22日(月)・29日(月)	10日(水)・24日(水)	17日(水)・31日(水)
2月	場所	人吉市役所	錦町総合福祉センター	多良木町多目的研修センター
	日程	5日(月)・19日(月)・26日(月)	7日(水)・21日(水)	14日(水)・28日(水)
相談時間		午前9時30分～午後5時 (正午～午後1時は除く)	午前9時～午後5時 (正午～午後1時は除く)	
【予約先】 八代年金事務所 お客様相談室 ☎ 0965-35-6123 (土・日・祝日を除く8:30～17:15まで) ※お電話の際は、自動音声「1」選択後「2」を選択してください。 ※その他不明な点は 五木村役場 住民税務課 ☎ 37-2213 まで				

12/4以降にパスポートのオンライン申請をする方は、クレジットカードで手数料が支払えます!

パスポート申請に必要なもの	手数料のオンライン納付に必要なもの
<ul style="list-style-type: none"> ○マイナンバーカード ○マイナポータルアプリ対応のスマートフォン ○有効期間内のパスポート(切替申請の場合) ○戸籍謄本(新規、記載事項変更申請の場合) 	<ul style="list-style-type: none"> ○クレジットカード ※オンライン審査終了後にマイナポータルに通知される納付専用サイトのURLからクレジットカード情報を入力する必要があります。

詳しくは、役場旅券窓口または熊本県HP
 「パスポートのオンライン申請手続きについて」
<https://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/70/182675.html>



個人住民税申告期間は、2月16日(金)から3月15日(金)までです

スポーツ安全保険に加入しましょう

スポーツ安全保険の令和6年度加入受付が3月から始まります。
 「小さな掛金・大きな補償」を合言葉に、活動中の万一のケガや賠償責任に備え、スポーツ活動、文化活動、ボランティア活動、地域活動、レクリエーション活動など、4名以上のアマチュア団体・グループが御加入いただけます。
 手続きはインターネット(スポあんネット)で簡単、便利に御加入いただけます。
 保険の詳しい内容、資料の請求は、ホームページをご覧ください。
<https://www.sportsanzen.org>

QRコードからも確認可能です。



お問い合わせ先 ▶教育委員会 TEL:37-2266 (IP:2266)

「はたちの献血」キャンペーン ～その一歩が、誰かの一生になる。はたちの献血～

献血者が減少しがちな冬期は、輸血用血液が不足しやすい季節です。このため、熊本県では1月～2月の2ヶ月間、「はたち」の若者を中心に、広く県民の皆さんに対して献血を呼びかけています。特に若い人たちで、献血をしたことがない方は、是非ご協力をお願いいたします。

400ml献血・成分献血にご協力ください。



ご協力をお願いします!

けんけつちゃん

お知らせ

確定申告に関するご相談について

所得税の確定申告・年末調整に関する疑問は、国税庁ホームページ「税務相談チャットボット」の「税務職員ふたば」にご相談ください。

お問合せ内容をメニューから選択するか、文字を入力いただくことにより、人工知能(AI)を活用して自動でお答えします。土日・夜間でもご利用いただけます。

なお、熊本国税局では、令和6年1月15日(月)から令和6年3月15日(金)までの間、所得税、消費税及び贈与税の確定申告に関する電話相談に対応するため、「確定申告電話相談センター」を開設しています。

最寄りの税務署又は「国税相談専用ダイヤル」に電話していただき、音声ガイダンスに従って「0」番を選択した後、ご用件をお話ください。相談会場や受付時間などのお問合せについては、専用オペレーターがお答えし、お問合せの内容

によっては電話を転送の上、職員等がお答えします。

おかけいただく時間帯によつては、つながりにくい場合や少々お待ちいただく場合がありますので、あらかじめご了承願います。

また、確定申告以外の国税に関する相談は、「国税相談専用ダイヤル」でも対応可能です。自動音声案内によりご案内しますので、相談税目番号を選択していただくと、電話相談センターの職員がご相談をお受けします。

「国税相談専用ダイヤル」につながりにくい場合は、最寄りの税務署に電話していただき、音声ガイダンスに従って「1」番を選択していただくか電話相談センターの職員が相談をお受けします。

おつて、e-Tax・確定申告書作成コーナーにおける初期設定や操作方法など、ご不明な点がありましたら、「e-Tax・作成コーナーヘルプデスク」をご利用下さい。音声ガイダンスに従って番号を選択した後、専用オペレーターが

お答えします。

▼問い合わせ

人吉税務署

☎0966-233-2311

※自動音声案内「0」または「1」

国税相談専用ダイヤル

☎0570-000-5901

※ナビダイヤル

e-Tax・作成コーナーヘルプデスク

☎0570-001-5901

※ナビダイヤル

☎03-5638-5171

納税証明書を請求される方へ

例年、2月・3月は、確定申告などのため税務署の窓口が大変混雑し、納税証明書の発行に時間がかかる場合があります。請求は、なるべくこの時期を避けていただきますようお願いいたします。

なお、パソコンやスマートフォンからe-Taxを利用しPDFファイル形式による電子納税証明書の交付請求を行うことで、税務署に向くことなく受取までの手続きを行うことが可能です。

また、受け取ったPDF

ファイルの電子納税証明書は、自宅等のプリンタから何枚でも印刷して使用することができます。

詳しくは、e-Taxホームページ

(<https://www.e-tax.nta.go.jp>)

又はe-Tax

検索をご覧ください。

▼問い合わせ

国税相談専用ダイヤル

☎0570-000-5901

※ナビダイヤル

ワンストップ就労相談窓口・

ジョブカフェ(無料)

人吉・球磨地域の人材確保・

マッチングのため、ジョブカフェ・

球磨ブランチは、事業所・求職

中の方々の支援をしています。

就労に関するどんなことでも、(応募書類作成等)お気軽にご相談ください。

軽にご相談ください。



■対象者：求職・転職希望の方
採用活動中の事業所、どなたでもOK！(年齢制限なし)

(事業所・求職者本人・家族・学校の先生)

■開所時間：月曜日～金曜日

水道管の凍結防止にご協力ください

(10:00~17:00)
祝祭日は休み(予約制)

1月出張相談会日程

開催日	時間	場所
1/10 (水)	13:00~16:00	湯前駅レールウイング 展示体験販売施設
1/17 (水)	13:00~16:00	あさざり町ポッポ館 2階和洋室
1/19 (金)	13:15~16:00	ハローワーク球磨会議室 (面接セミナー)
1/25 (木)	13:00~16:00	多良木町多目的センター

▼問い合わせ

ジョブカフェ・球磨ランチ
☎0966-221-0555
住所:〒868-18503
人吉市西間下町86-1
球磨地域振興局3階

就職マッチング会を開催します。

令和6年2月10日(土)に八代、水俣・芦北、人吉・球磨地域の企業が集まる就職マッチング会が桜十字ホールやつしるにて開催されます。将来、県南地域で就職をお考えの方や現在、求職活動中の方など

を対象としております。詳しいスケジュールは以下の通りとなっております。たくさんのご参加をお待ちしております。

■令和6年2月10日

「合同企業説明会」

令和6年2月10日

13:30~15:00

「就職マッチング会」

15:00~17:00

詳しい内容は左のQRコードからご確認ください。



▼問い合わせ

株式会社きらりコーポレーション 八代ランチ
☎0965-137-8636
「わくわく!パレアフエスタ
vol.1.22」のお知らせ

「わくわく!パレアフエスタ vol.1.22」を令和6年1月27日(土)に、くまもと県民交流館パレアで開催します。子どもたちが体験したり、ものづくりをしたりできるイベントです。ポッチャ体験やストラップや缶バッジ作りなど、19のブースがあります。体験活動は当日会場での

申込です。(一部、材料費が100円~300円程度必要なものもあります。)このイベントに関する詳しい情報は、熊本県生涯学習推進センターHPをご覧ください。一日中、楽しんでいただけるイベントです。ご家族で、子ども会等の行事で、ぜひお越しください。

▼問い合わせ

熊本県生涯学習推進センター
☎096-1355-4312
(平日9:00~17:00)

九州電力送配電から感電事故防止のお願い

風揚げの季節になりましたが、感電事故防止のため、電線付近で風揚げを行ったり、電柱や鉄塔に昇ったりしないよう、お願いします。

なお、万一風が電線等にかかった場合は、自分で取ろうとせず、お近くの九州電力送配電までご連絡いただきますよう、お願いします。

消防法の規定に基づき、令和5年度第三回消防設備士試験が次の日程で実施されます。

①試験日及び願書受付期間等

■試験の種類

甲種全類、乙種全類

■試験日

令和6年3月17日(日)

■願書受付期間

書面申請

令和6年1月12日(金)~

1月19日(金)

・電子申請

令和6年1月9日(火)~

1月16日(火)

■試験地

熊本市

※詳しくは、試験案内をご覧ください。

②願書等の配置場所

受験願書・試験案内等は、消防試験研究センター熊本県支部、熊本市消防局、県内の消防本部及び熊本県総務部市町村・税務局消防保安課に12月13日(水)以降配置します。

▼問い合わせ先

(一)財消防試験研究センター
熊本県支部

熊本市中央区九品寺1丁目

14-4 熊本県教育会館四階

☎096-1364-5005

必ずチェック最低賃金! 使用者も、労働者も

熊本県特定(産業別)最低

賃金が改正されました。

(1)熊本県特定(産業別)最低賃金

産業	時間額	効力発生日月
電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具製造業	940円	令和5年12月15日
自動車・同附属品製造業、船舶製造、修理業、船用機関製造業	965円	令和5年12月15日
百貨店、総合スーパー	898円	令和5年10月8日

(1)熊本県地域別最低賃金

最低賃金の件名	時間額	効力発生日月
熊本県最低賃金	898円	令和5年10月8日

▼問い合わせ先
熊本労働局労働基準部賃金室
☎096-1355-3202
又は最寄りの労働基準監督署
にお尋ねください。

放送大学入学生募集のお知らせ

○放送大学は、4月入学生を募集しています。

○幅広い世代の8万5千人以上の学生が、大学卒業や学びの楽しみなど、様々な目的で学んでいます。

○心理学・福祉・経済・歴史・文学・情報・自然科学など、300以上の授業科目があり、テレビやインターネットで1科目から学ぶことができます。

○出願期間は、11月26日から3月12日まで

※資料を無料で差し上げたいです。お気軽にご請求下さい。また、QRコードからもご請求できます。



▼問い合わせ先

放送大学熊本学習センター
☎096-1341-0860

令和5・6年度人吉球磨広域行政組合競争入札参加資格審査に係る申請の受付(追加受付)について

令和5・6年度において人吉球磨広域行政組合が発注する建設工事、測量・建設コンサルタント及び物品調達に係る入札参加を希望される方について、左記のとおり競争入札参加資格申請書の受付を実施します。

■申請方法

原則、郵送のみ

■受付期間

令和6年1月4日(木)～
令和6年2月2日(金)まで

※消印有効。

詳細・様式等については、人吉球磨広域行政組合ホームページ
(<https://www.hitoyoshikuma.com>)をご覧ください。

■提出場所

熊本県人吉市中神町字城本1348番地1アックアパーク(汚泥再生処理センター)
人吉球磨広域行政組合
総務課総務係

▼問い合わせ

人吉球磨広域行政組合 総務課
☎0966-233-3080

三日月詣が開催されます

地域ブランド『人吉・球磨風水・祈りの浄化町』による「三日月詣」を開催します。

人吉城は「三日月の城」とも言われ、その由来となった「霊石 三日月石」を祀る祈祷会を行います。

【三日月石祈祷会】

■期日

令和6年2月12日(月・祝)

■場所

相良神社(人吉市) 8:30～
浄心寺(湯前町) 13:00～

また、期間中はお寺体験なども行います。

【三日月詣ウィーク】

■期間

令和6年2月13日(火)～
2月18日(日)

■場所

人吉球磨一帯

▼問い合わせ

(一社)人吉球磨観光地域づくり協議会
☎0966-499-9010

水道管の凍結防止にご協力ください



編集後記

新年あけましておめでとうございます。

昨年は、3年ぶりに開催された敬老式典や川辺川の林間学校、五木の冬まつりなど、様々なイベントが復活、または開催されました。昨年に五木村であった出来事を抜粋して3頁に「五木村5大ニュース」を掲載しておりますので、ご覧ください。

今年も五木村と村民の皆様にとって、明るい年となりますことをご祈念いたします。

2024年も、五木村の様々なニュースを広報誌をとおして皆様にお伝えして参りますのでどうぞよろしくお願いいたします。

(堂本)

10月16日～12月15日 届出分

【おくやみ】

12月5日 黒木 英明さん(91歳)宮園

戸籍の窓口



人の動き
(11月末現在)

	転入	転出	出生	死亡
男	3	9	0	0
女	26	25	0	0
計	29	34	0	0

(増減-5)

人口	955人
世帯数	472世帯



1月の行事予定

日 Sun	月 Mon	火 Tue	水 Wed	木 Thu	金 Fri	土 Sat
	1 元日	2	3	4 五木村二十歳を祝う会	5 出初式	6
	← 閉庁日 →					
7	8 成人の日	9 小中学校始業式 げんぞう会 (三浦、下梶原)	10 脳いきいき教室	11 げんぞう会 (宮園、平沢津)	12 行政相談 (JA)	13
14	15	16 げんぞう会 (頭地、瀬目)	17 脳いきいき教室	18 げんぞう会 (小鶴、平瀬)	19 行政相談 (宮園)	20
21 五木村職員(保健師) 採用試験	22	23 げんぞう会 (三浦、下梶原)	24 脳いきいき教室	25 げんぞう会 (宮園、平沢津)	26	27 第1回五木源リレー マラソン大会
28	29	30 げんぞう会 (頭地、瀬目)	31 脳いきいき教室 区長会			

2月の行事予定



日 Sun	月 Mon	火 Tue	水 Wed	木 Thu	金 Fri	土 Sat
				1 げんぞう会 (小鶴、平瀬)	2 行政相談 (JA)	3
4	5 特設無料人権相談	6 げんぞう会 (三浦、下梶原)	7 脳いきいき教室	8 げんぞう会 (宮園、平沢津)	9 中学校立志式	10
11 建国記念の日	12 振替休日	13 げんぞう会 (頭地、瀬目)	14 脳いきいき教室	15 げんぞう会 (小鶴、平瀬)	16 行政相談 (三浦地区)	17
18	19	20 特設無料人権相談 (下谷地区) げんぞう会 (三浦、下梶原)	21 脳いきいき教室	22 げんぞう会 (宮園、平沢津)	23 天皇誕生日	24
25	26	27 げんぞう会 (頭地、瀬目)	28 脳いきいき教室	29 げんぞう会 (小鶴、平瀬) 区長会		

発行日/令和6年1月1日発行/五木村役場
編集/総務課 印刷/ソーゴータラフマックス

ホームページアドレス <https://www.vill.tsukigi.jp>
E-mail info@tsukiki.kumamoto.jp